

# 第2回 多摩川で魚とり!

日時:8月12日(日)10時~13時

場所:多摩川中央公園

おおがき しんいち すざき もとやす

講師:大柿進市さん、須崎因康さん



39にんの  
しょうがくせい  
があつまりました。  
ときどきした!  
おいしかった!

みんな  
ありがとう

川の魚を自分で捕りたい! なかなか釣れず焦る気持ち、水の流れやカワムシの感触、魚が捕れた時の喜びは、いつまでも心に残ることでしょう。「遊べる川」を未来に残すため、自分が楽しむだけでなく、周りの人や自然の生きものにも気を配れたら良いですね。参加した39人の子ども達が体験を通して考え、学びました。

主催: NPO法人 自然環境アカデミー



〒197-0003 東京都福生市熊川243

TEL 042-551-0306 FAX 042-513-3964

E-mail : academy@m3.dion.ne.jp

http://www.h7.dion.ne.jp/~academy/

日本が生んだ世界のスポーツ

KEIRIN



後援: 福生市、福生市教育委員会

この事業は競輪の支援を受けて実施しました。



釣りに使う竿は、朝早くから漁協のみなさんが作って下さいました。細い竹に糸をつけ、糸の先に針をつけます。



秋川漁業協同組合 副組合長・放流委員長 須崎因康さん

アユやヤマメ、ウナギなどを放流し、川の環境の整備もしています。川で釣りをする時は遊漁券が必要ですが、子どもはいいよ。



捕ったエサを釣り針につけたら、下流に向けてさおをおき、動かします。



釣れた！



うまく針をはずせるかな？



まずはエサ探し。川の中の石をひっくり返して隠れているカワムシを見つけます。

釣れたのは、カジカ、カワムツ、オイカワ、ウグイ。今回は食べませんでしたが、素揚げなどで美味しく食べられます！



ヤマメ100匹。すぐに完食！



ボーイスカウト福生第二団  
カブスカウト隊隊長  
大柿進市さん



地面で直接火をたくと地面が高温になりますが、ブロックの上に割った竹、新聞紙、草や土を重ねてから火をおこす方法なら、負荷が少なくなります。ヤマメの骨も、あぶってお湯を注げば簡単にお吸い物になるよ。

今度はおうちの人と一緒に魚捕りして、捕った魚を食べてみてください☆

次回は10月8日(月・祝)河原の生き物をみつけよう！  
第2回とは別に申し込みが必要です。